

現場名	記入日	年 月 日
	記入者名	

現場調査シートはリフォーム現場でのラウンドデッキボウルの設置可否、リフォームキットの手配有無を判定するためのものです。

■現場調査ステップ

STEP1 洗面器設置位置

p.1

STEP2 排水位置の確認：排水テルピース管、排水リフォームキット

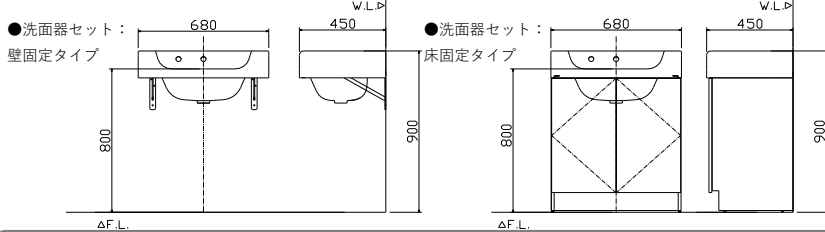
p.1~2

STEP3 給水位置の確認：給水リフォームキット

p.3~4

STEP1 洗面器設置位置の確認

下記寸法を確認し、ラウンドデッキボウルの洗面器設置位置を決定する。 ※あふれ面高さは800mmです。



(補足)洗面器セット：壁固定タイプ・床固定タイプ

- ・壁固定タイプ：ブラケットで洗面器を壁固定するタイプです。
- ・床固定タイプ：床固定式のフロントパネルで洗面器を床固定するタイプです。

以降の手順では、STEP1で決定した洗面器の中心位置から測定してください。

STEP2 排水位置の確認：テルピース管・排水リフォームキット

2-1壁排水の場合 標準の排水金具では既設排水管の取出位置に取付けできない場合は、テルピース管、もしくは排水リフォームキットをご使用ください。

【アイテム紹介】

排水テルピース管
BB-TP(560)

配管の縦ズレに対応する金属配管です。
※標準排水金具と併せて手配してください。

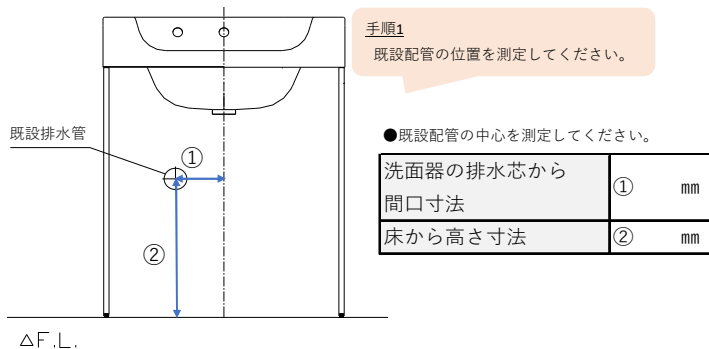
排水リフォームキット
BB-RKHB-P

配管の横ズレに対応する樹脂配管です。
※必ず洗面器セット：床固定タイプと共に設置してください。
※標準排水金具と併せて手配してください。
※電気温水器と併用できません。

取まりの例

取付けの際の注意
排水リフォームキットのフレキシホース、金具の下に水石けんタンクを置かないでください。
※水石けんの補給ができなくなる場合があります。

【測定項目】※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。



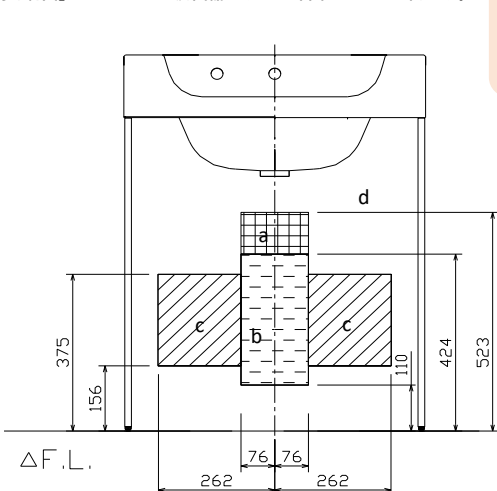
手順1

既設配管の位置を測定してください。

●既設配管の中心を測定してください。

洗面器の排水芯から 間口寸法	①	mm
床から高さ寸法	②	mm

【対応範囲】※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。



手順2

手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。

手順3

手順2で確認した範囲(a~d)に○をつけ、判定結果を確認してください。

●測定項目①②が以下のどの範囲(a~d)に該当するか確認してください。

洗面器セット：壁固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	—
b	排水テルピース管(BB-TP(560))を手配	BB-TP(560)
c	×配管の立ち上げ直しが必要	×
d	×配管の立ち上げ直しが必要	×

洗面器セット：床固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	—
b	排水テルピース管(BB-TP(560))を手配	BB-TP(560)
c	排水リフォームキット(BB-RKHB-P)を手配	BB-RKHB-P
d	×配管の立ち上げ直しが必要	×

手順4

標準セット品に追加して必要な部材があるか確認してください。

2-2床排水の場合

標準の排水金具では既設排水管の取出位置に取付けできない場合は、排水リフォームキットをご使用ください。

【アイテム紹介】
排水リフォームキット
BB-RKHB-S

配管の位置ズレに対応する樹脂配管です。
※必ず洗面器セット：床固定タイプと共に設置してください。
※標準排水金具と併せて手配してください。

・電気温水器無し
・電気温水器有り

取まりの例

ワン座
※ワン座は排水金具と同梱

ΔF.L.

【測定項目】

手順1
既設配管の位置を測定してください。

●既設配管の中心を測定してください。

洗面器の排水芯からの距離	①	mm
洗面器の排水芯から間口寸法	②	mm
壁から奥行寸法	③	mm

既設排水管

【対応範囲】 ※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。

電気温水器無しの場合

●測定項目①~③がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

洗面器セット：壁固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	-
b	×配管の立ち上げ直しが必要	×
c	×配管の立ち上げ直しが必要	×
洗面器セット：床固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	-
b	排水リフォームキット(BB-RKHB-S)を手配	BB-RKHB-S
c	×配管の立ち上げ直しが必要	×

手順2
手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。

手順3
手順2で確認した範囲(a~c)に○をつけ、判定結果を確認してください。

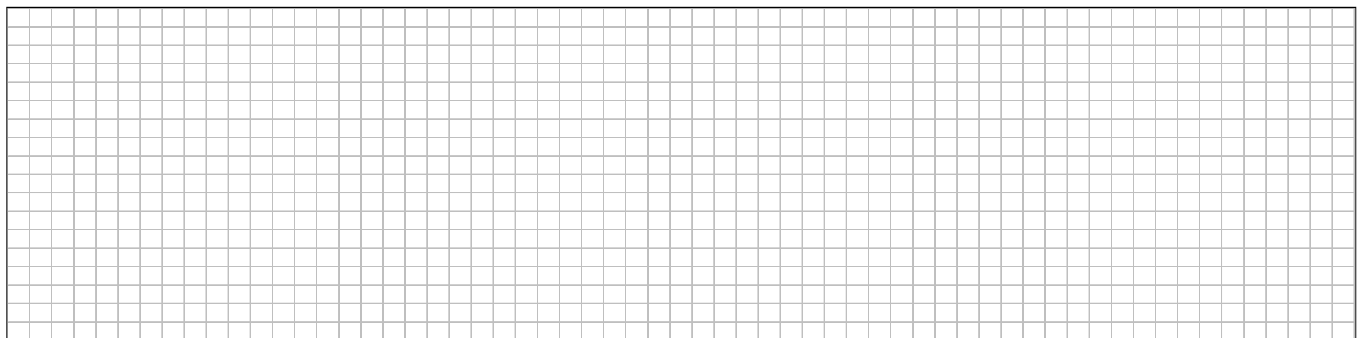
手順4
標準セット品に追加して必要な部材があるか確認してください。

電気温水器有りの場合

●測定項目①~③がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

洗面器セット：壁固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	-
b	×配管の立ち上げ直しが必要	×
c	×配管の立ち上げ直しが必要	×
洗面器セット：床固定タイプの場合		追加手配部材
a	標準の排水金具で対応可能	-
b	排水リフォームキット(BB-RKHB-S)を手配	BB-RKHB-S
c	×配管の立ち上げ直しが必要	×

メモ

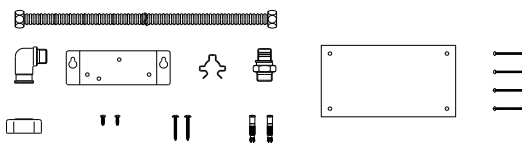


3-1 単水栓の場合 標準の水栓金具では既設給水管の取出位置に取付けできない場合は、給水リフォームキットをご使用ください。

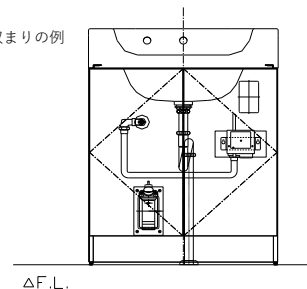
【アイテム紹介】

給水リフォームキット
BB-RKKB-A

洗面器セット：床固定タイプに取付けるための木製のパネルが同梱されます。
※洗面器セット：壁固定タイプの場合パネルは使用しません。
※700mmのステンレスフレキシ管1本が同梱されています。



収まりの例

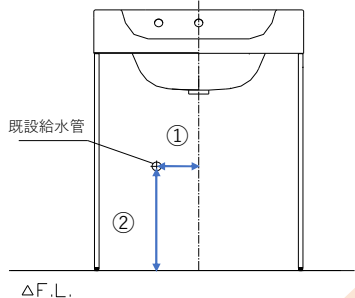


3-1-1 壁給水

【測定項目】 ※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。

手順1

既設配管の位置を測定してください。



●給水口中心を測定してください。

洗面器の排水芯から 間口寸法	①	mm
床から高さ寸法	②	mm

手順2

手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。
※洗面器セット：壁固定タイプ、床固定タイプによって範囲が異なります。

手順3

手順2で確認した範囲(a~c)に○をつけ、判定結果を確認してください。

【対応範囲】

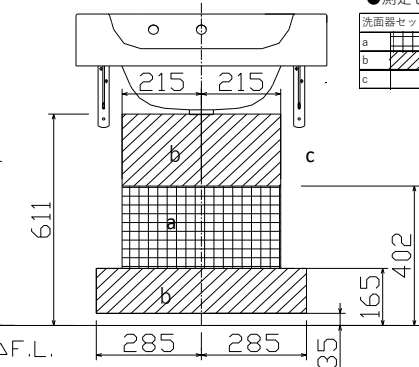
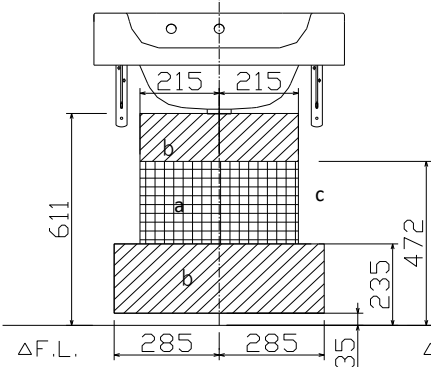
・洗面器セット：壁固定タイプ

水栓電源仕様：100Vタイプ

水栓電源仕様：アクエナジータイプ

●測定した寸法①②がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

洗面器セット：壁固定タイプ		追加手配部品
a	標準の水栓金具で対応可能	-
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-A)を手配	BB-RKKB-A
c	※配管の立ち上げ直しが必要	x



手順4

標準セット品に追加して必要な部品があるか確認してください。

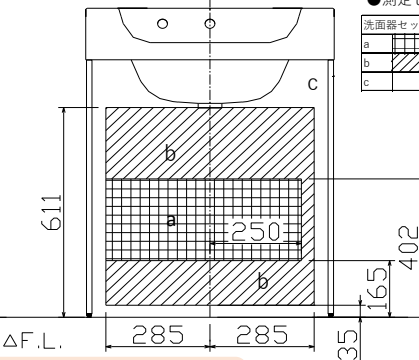
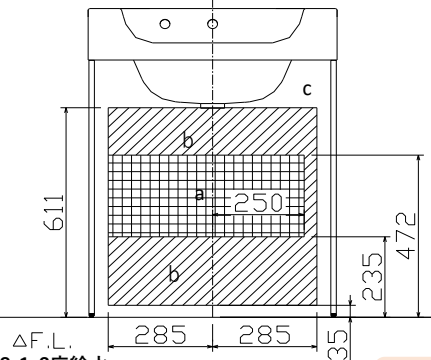
・洗面器セット：床固定タイプ

水栓電源仕様：100Vタイプ

水栓電源仕様：アクエナジータイプ

●測定した寸法①②がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

洗面器セット：床固定タイプ		追加手配部品
a	標準の水栓金具で対応可能	-
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-A)を手配	BB-RKKB-A
c	※配管の立ち上げ直しが必要	x

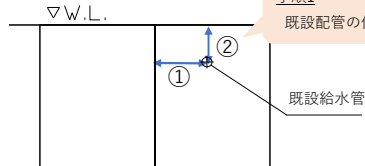


3-1-2 床給水

【測定項目】

手順1

既設配管の位置を測定してください。



●既設給水口中心を測定してください。

洗面器の排水芯から 間口寸法	①	mm
壁から奥行寸法	②	mm

手順2

手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。

手順3

手順2で確認した範囲(a~b)に○をつけ、判定結果を確認してください。

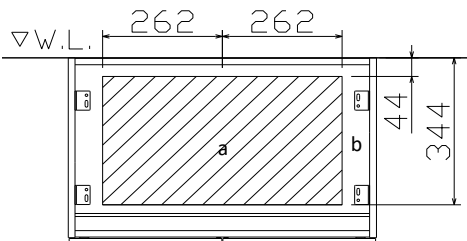
【対応範囲】 ※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。

●測定項目①②がどの範囲(a~b)に該当するか確認してください

洗面器セット：壁固定タイプ		追加手配部品
a	標準の水栓金具で対応可能	-
b	※配管の立ち上げ直しが必要	x
洗面器セット：床固定タイプ		追加手配部品
a	標準の水栓金具で対応可能	-
b	※配管の立ち上げ直しが必要	x

手順4

標準セット品に追加して必要な部品があるか確認してください。



【アイテム紹介】
給水リフォームキット
BB-RKKB-K

洗面器セット：床固定タイプに取付けるための木製のパネルが同梱されます。
※壁給水の現場で新たに止水栓が必要な場合LF-3VKを2個手配してください。
※床給水の現場で新たに止水栓が必要な場合LF-3SF(300)K-MBを2個手配してください。
※壁固定タイプで湿式壁に固定する場合別途同梱ねじ(呼び4X20mm)に合うプラグを準備してください。
※700mmのステンレスフレキ管が2本同梱されています。

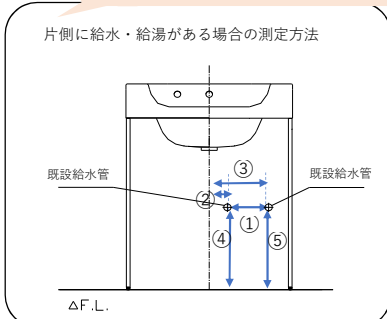
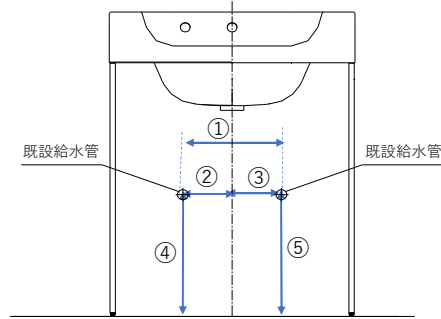
取まりの例

3-2-1壁給水

【測定項目】※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。

手順1

既設配管の位置を測定してください。



●既設給水口中心を測定してください。

	給水	給湯
給水・給湯の距離	①	
ボウルセンターから	②	③
間口方向		
床から高さ方向	④	⑤

ΔF.L.
【対応範囲】

・洗面器セット：壁固定タイプ

手順2

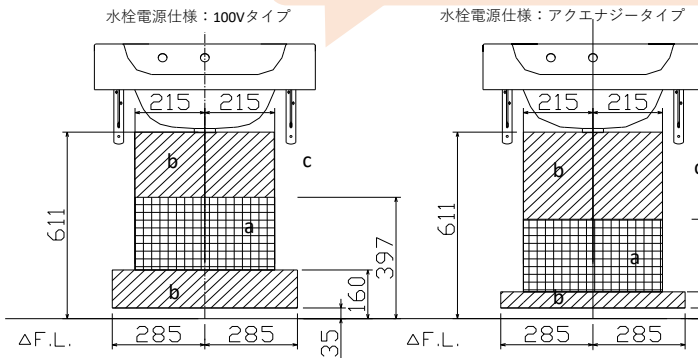
手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。
※洗面器セット：壁固定タイプ、床固定タイプによって範囲が異なります。

手順3

手順2で確認した範囲(a~c)に○をつけ、判定結果を確認してください。

手順4

標準セット品に追加して必要な部材があるか確認してください。



●測定項目①~⑤がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

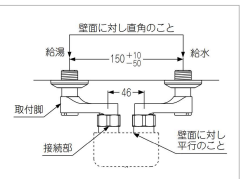
洗面器セット：壁固定タイプ

a	①寸法が100~160mmを満たさない場合 給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配※1
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配
c	※配管の立ち上げ直しが必要

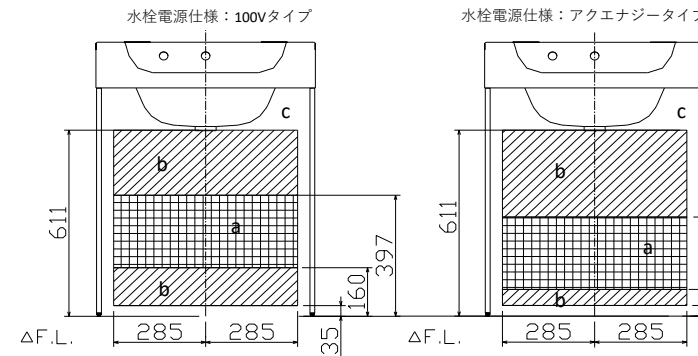
追加手配部材

BB-RKKB-K(+止水栓※2)
BB-RKKB-K(+止水栓※2)
×

※1 ①寸法が100~160mmを満たす場合は標準の水栓金具で対応可能です。
(自動水栓の取付脚が直接取り付けられるため)
※2 壁給水の現場で新たに止水栓が必要な場合はLF-3VKを2個手配してください。



・洗面器セット：床固定タイプ



●測定項目①~⑤がどの範囲(a~c)に該当するか確認してください。

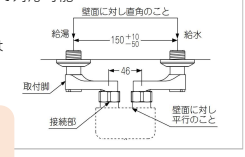
洗面器セット：床固定タイプ

a	①寸法が100~160mmを満たさない場合 給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配※1
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配
c	※配管の立ち上げ直しが必要

追加手配部材

BB-RKKB-K(+止水栓※2)
BB-RKKB-K(+止水栓※2)
×

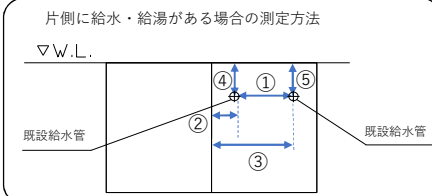
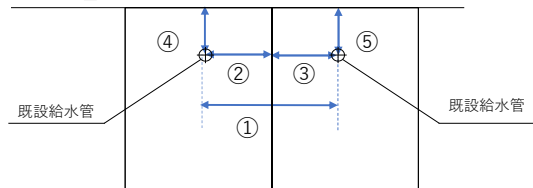
※1 ①寸法が100~160mmを満たす場合は標準手配で対応可能
(自動水栓の取付脚が直接取り付けられるため)
※2 壁給水の現場で新たに止水栓が必要な場合はLF-3VKを2個手配してください。



3-2-2床給水

【測定項目】※イラストは洗面器セット：床固定タイプの例です。

▽W.L.



●既設給水口中心を測定してください。

洗面器の排水芯から	①	mm
間口寸法	②	mm
壁から奥行寸法		

手順3

手順2で確認した範囲(a~b)に○をつけ、判定結果を確認してください。

【対応範囲】

手順2

手順1の測定寸法がイラストのどこに当てはまるか確認してください。

●測定項目①~⑤がどの範囲(a~b)に該当するか確認してください。

洗面器セット：壁固定タイプ

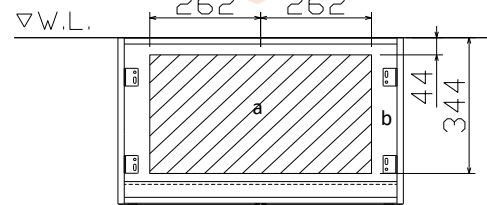
a	①寸法が100~160mmを満たさない場合 給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配※1	追加手配部材
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配	BB-RKKB-K(+止水栓※2)
	※配管の立ち上げ直しが必要	×

洗面器セット：床固定タイプ

a	①寸法が100~160mmを満たさない場合 給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配※1	追加手配部材
b	給水リフォームキット(BB-RKKB-K)を手配	BB-RKKB-K(+止水栓※2)
	※配管の立ち上げ直しが必要	×

手順4

標準セット品に追加して必要な部材があるか確認してください。



※1 ①寸法が100~160mmを満たす場合は標準の水栓金具で対応可能
(自動水栓の取付脚が直接取り付けられるため)
※2 床給水の現場で新たに止水栓が必要な場合LF-3SF(300)K-MBを2個手配してください。

